

子どもの読書活動

学校・園の取り組みを紹介します②

問 社会教育課 ☎(582)1142 ㊟(581)2733

はすねだこども園

日常の中で絵本を読む(見る)生活をすすめましょう

全クラスに絵本棚があり、子どもたちが好きな絵本を自由に手にとって見られるよう年齢に応じた絵本があります。1日に1回



は保育者が絵本を読み、また、ボランティアの皆さまにも来ていただき、一人ひとりに寄り添って絵本を読んでいただいています。

図書館からは「わくわくボックス」という絵本の箱が届きます。園では見られないさまざまな種類の絵本が届くのを子どもたちは楽しみにしています。小さいうちから楽しく絵本に親しむ環境をつくり、絵本の世界を通して感性豊かな人に育つようにと願っています。

守山幼稚園

絵本大好き！

子どもたちは、毎日の絵本の読み聞かせの時間をとても楽しみにしています。



「今日はこの絵本読んでほしいな」という

子どもの気持ちを大切にしたり、「こんな気持ちが育ってほしいな」という絵本を選んだりしています。

ほっこりと季節を感じたり、いろいろな気持ちを味わったりできるような、読み方や雰囲気づくりも大切にしています。

大好きな絵本は、金曜日の絵本貸し出しで持ち帰っておうちの人にも読んでもらい、たくさんの絵本に親しんでいます。

消費生活センター情報⑨ ※窓口寄せられた相談事例をもとに、安心・安全な消費生活のアドバイスを提供します。



くらしのたより

問 市消費生活センター (市民協働課内)

☎(582)1148 ㊟(583)3911

今回のポイント

借金返済に困ったら早めに専門機関に相談しましょう

複数の消費者金融やクレジット会社から借金をし、返済が困難になっている状況を「多重債務」といいます。

借金をしたきっかけで最も多いのは、低収入や収入の減少により、生活費や教育費などを補うためです。最初は少額だったはずが、クレジットカードや消費者金融のカードでショッピングやキャッシングをしているうちに、返済額が多くなり、最終的に返済が追いつかず危機的な状態に陥ります。こうなってしまうと、自分の力だけで何とかするのは困難で、精神的にも追い詰められてしまいます。



解決するには、返済すべき債務額を確定させたうえで、支払い方法を見直すことが必要です。このような手続きを「債務整理」といいます。多少の制約はありますが、債務整理をすることで経済的にも精神的にもずっと楽になります。多重債務に陥った場合は、ひとりで悩まずに、できるだけ早く弁護士など専門家や専門機関に相談しましょう。相談費用が心配な人は、法律扶助制度を利用することで支援を受けられる場合があります。